



学校だより

南の風

第 8 号

令和 3 年 6 月 11 日

大洗町立南中学校

思いが込められた言葉に胸が熱くなりました

総合体育大会選手壮行会

6月9日(水)に、生徒会の2年生が中心となって、壮行会が行われました。選手からは決意が述べられ、同級生からの励ましの言葉やパソコン部からの熱いビデオメッセージが総体に向かう選手の気持ちを盛り上げました。



野球部

「僕は、最後の総体に向けて日々練習に励んできました。自分の役目を果たし、最後の総体を全力でプレーします。」



卓球部

「私達、卓球部は、それぞれが目標を持って練習に打ち込んできました。悔いの残らないように試合に臨みたいです。」



テニス部

「私たちテニス部は、最後まであきらめず、全力でプレーできるように頑張ります。」



男子バスケット部

「僕達、男子バスケットボール部は、総体に向けて練習を頑張ってきました。良い結果を出せるよう全力で臨みます。」



女子バスケット部

「私たちは、中央地区を目指して日々がんばってきました。最後まであきらめず、絶対に勝って中央に行きます。」



柔道・レスリング部

「僕たち柔道レスリング部は、これまでの練習の成果を十分に発揮して大会に挑み、優勝をめざしたいと思います。」

【応援メッセージ】



パソコン部

「応援しかできないけれど、最後まで自分を信じてがんばってください。南中から応援しています。」

【応援メッセージ】



吹奏楽部

「今まで頑張ってきた皆さんだからこそ、どんなことも乗り越えられると思います！全力で戦ってきてください。」



陸上競技部(特設)

「僕たちは、中央地区や県大会の出場が決定していますが、気を緩めずに自分の目標を超えられるように頑張ります。」

【生徒代表 激励の言葉】

総体を目前にしている皆さんへ、激励の言葉を送ります。僕は、BONDS茨城というバスケットボールチームに所属し、日々練習に励んでいます。今、僕たちはDリーグという関東のチームが集まる大会が始まっています。僕たちのチームが日々の試合で大切にしていることは、最後まで諦めず自分のできる事をやり、相手の嫌がる事を一試合通して継続するという事を目指し、練習では凡事徹底を意識して日々練習に励んでいます。もちろん、僕だけでなく、ここにいる南中生の中には、様々な競技のクラブやチームに所属して、学校生活と両立しながら、日々努力を重ねている人がいます。これまでの活動の中で、辛かった時、悩んだりした時もあるかもしれませんが、ひとりじゃないこと、仲間がいることを忘れないでください。そして、競技や戦うステージが違っていても、ここにいる全員が自分の目指す目標に向かって精一杯努力してきたことに自信をもって、大会当日は、思いっきり楽しみながら悔いの残らないよう最後まで全力でプレーし、勝っても負けても胸を張っていられる戦いをしてきてください。僕も、みんなが頑張る姿を思い出しながら、自分の試合や練習に全力で励んでいきます。「チーム南中」として、みんなで盛り上げ、頑張っていきたいと思います。

【壮行会を企画運営した

生徒会の2年生】

「3年生が悔いの残らないよう、練習の成果を発揮できるように、この壮行会を企画しました。」

「試合や練習が思うようにできない状況の中で、3年生は最後の大会を迎えるので、最高の思い出にしたいと思いました。」

「学校の外に出て他校と戦ってくる選手みなさんに、同じ学校の生徒として応援したい、という気持ちで企画しました。」